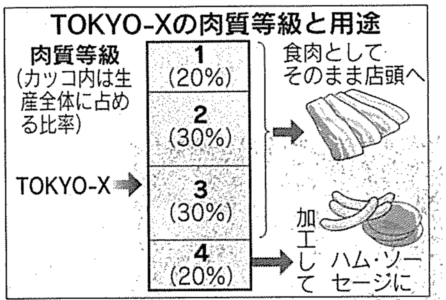
ブランド豚、規格を厳格化

TOKYO-X 高級路線強める

食肉・加工用、等級分け徹底

東京生まれの高級豚肉「TOKYO－X（トウキョウエックス）」の肉質規格が厳しくなる。流通団体は見かけの劣る低等級の肉についてハム・ソーセージの加工用として使い、店頭で通常の食肉として販売しない方針を決めた。高級路線を強めて販売価格を維持する。同時に手軽に食べられるハム・ソーセージを作り、地域ブランドの消費の裾野拡大を目指す。



TOKYO－Xは1997年に都の畜産試験場（現・東京都農林水産振興財団）が開発。高級豚肉の先駆けとなった。東京多摩地域の農家を中心に年間9000頭出荷する。

規格の厳格化を決めたのは、小売りや外食などで組織する団体「TOKYO X－Association」（植村光一郎会長）。5月17日の総会で正式に決める。TOKYO－Xは同団体が全量買い取り、販売する。

TOKYO－Xには肉質、脂肪の入り具合などで判断する独自の等級制度がある。4段階に分かれ1番下の4等級については5月下旬以降、ハム・ソーセージ原料に回す。

低い等級の肉はソーセージなど手軽な商品に加工しファンを開拓する

現在はハム原料のほか、スーパーなどの店頭で一般消費者向けに通常の食肉としても販売している。

4等級は生産量全体の2割を占める。上位の等級と比べ味に遜色はないものの、見かけなどで劣ることがある。

高級化路線を強めるのは食肉への価格低下圧力が高まっているため。TOKYO－Xのロースは百貨店、スーパーなどで100グラムあたり680～420円程度で販売。通常の豚肉に比べ2～3倍高い。販売店からは「値下げしてほしい」との声が強まっている。

団体の植村会長は「値下げしては本当に良い物を提供できない。ブランド価値も下がってしまう」と判断。あえて高級路線を強めて販売価格を維持する考えだ。

既にTOKYO－Xを原料にしたハム・ソーセージの開発を進めている。これまでは手間をかけずに食べられる加工食品が少なく、消費者にTOKYO－Xを味わってもらう機会が少なかった。

今後はソーセージなど手軽な商品を数多く提供し、東京の有力地域ブランドのファン層拡大を目指す。

荻窪駅周辺再開発に役立て

まちづくり案公募

杉並区

東京都杉並区はJR荻窪駅周辺のまちづくりのアイデアを一般公募し、コンペを開催する。個人や企業から人々の回遊性向上や災害対策、企業集積などに向けたさまざまな意見を募る。駅舎が高架化されず周辺が南北に分断されているなど課題が多い同駅の再開発に役立てる。

応募受付期間は6月29日まで。寄せられたアイデアは都市計画の有識者などからなる委員会が審査し、6件に絞る。

提案者は9月2日、杉並公会堂で地元住民向け

中小の技術向上助成

江戸川区、団体研修後押し

東京都江戸川区は今年度、区内中小企業への助成制度を拡充する。業界団体などがものづくりの技術を高める研修を開催する場合、必要経費の一部を支援する取り組みを始めた。開発途上にある製品や技術の実用化に必

や工場などを持つ中小企業の団体が助成対象となる。

社員が旋盤や金型プレスなど事業に直結する技術を磨くための研修会の開催費用のうち3分の1を、30万円を上限に支援する。中小企業が単独での開催が難しい研修の場を提供する狙い。

中小企業が開発中の商品や技術の実用化を支援する「新製品・新技術開発支援事業」は予算枠300万円程度を想定し、区内に本社を持つ中小企業から案件を公募する。応募期間は6月29日まで。書類などによる審査で3件程度を選出し、実用化に必要な資金の3分の2を100万円を上限に支援する。

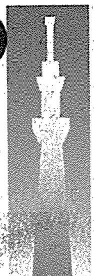
太陽光導入の負担低減

（公社）という。

パネルの購入については国や東京都が補助金を設けているため、公社が補助金の申請を手伝う。世田谷信用金庫や昭和信用金庫と連携した低利ローンのあっせんも検討している。将来は太陽光発電で余った電力を家庭が東京電力に販売することで、返済負担を相殺する制度も設けたいとしている。

保坂展人区長は24日の

知ってトク！スカイツリー



入場

個人、当初は抽選・予約

東京スカイツリーの開業時は国内外の観光客で混雑することが予想される。東武タワースカイツリーは7月10日までの個人入場を日時指定の完全予約制とし、1日約8000枚のチケットを抽選販売している。

1回で8人分をインターネットか東武トラベルの店舗で応募できる。既に6月中旬までの予約受け付けは終了し、開業日の5月22日から31日までの当選倍率は約6倍だった。7月11日からは当日券を販売する。入場料は第1展望台までが大人2000円、中高生が1

500円
がるには
中高生は
金が必
25人以
カ月先
が、半
社は開業
体合わ
の入場
カイツ
前8時

グルメや町歩き

区活性化協議会」がグルメや町歩きの情報を盛り

（東京・墨田）と台東区浅草の中間にある。観光